相模原市青少年指導委員
広報誌！

はげいとう

第 68 号
相模原市青少年指導委員
連絡協議会

発 行 編 集　広 報 部
発行責任者　市丸克己

特集：
おしえて！
ブロック研修

■はげいとう　の名称について

1968 年青少年指導員制度が制定され、同年 9 月、『青少年の家』で宿泊研修が行われました。
青少年の家の庭に咲いていた『ケイトウ』の花が夕映えに輝き美しかったことや、ゲーム研修での『土びん、茶びん、はげ茶びん』が楽しかったことを忘れずにとの思いから、広報誌を作成するにあたり、『はげいとう』と名付けられました。

今期を振り返って

連協本部役員の皆さんに今期を振り返っての想いをいただきました。

今期を振り返って

会長　市丸　克己(上溝)

皆さん、元気に明るく楽しく安全に活動出来ましたか

日頃より地区並びに連協活動にご理解頂きありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症が 5 月に 5 類感染症に移行されて、連協活動はほぼ計画通り進めることが出来ました。

振り返ってみますと、

全体事業としては、若葉まつり(5 月)、親子ふれあいの広場(11 月)、ほかほかふれあいフェスティバル(10 月)、ミニレクリエーション会(9 月)等は、盛大に開催することが出来ました。

スポーツフェスティバル(雨天中止)、賀詞交歓会(コロナ対応)は残念ながら中止となりました。

専門部活動としては、

研修部については残念なことがありましたが、副部長を中心に乗り切って、ほぼ計画通りに活動が出来ました。ありがとうございました。

事業企画部については、新事業としてミニレクリエーション会を成功させました。ありがとうございました。

広報部については、号外の発行、X (旧ツイッター)の開設、ホームページの立ち上げ等ありがとうございました。

本部としては、残念ながら積み残し課題が多く反省大です。役員選考委員会設置運営要領の見直しについては専門委員会を立ち上げ、答申まで頂きましたがまとめ上げることが出来ませんでした。

三役と地区長の懇談会等についても今後の課題となりました。これを重く受け止めて、反省して次に繋げていきたいと思います。

簡単に振り返ってみましたが、皆様方のご支援ご協力で乗り切ることが出来ました、感謝致します。

これからも叱咤激励をよろしくお願いいたします。

まだやり残しがある！

事業企画部長
伊藤　時彦(大野南)

「この魚釣りゲームいくらでできるのですか？」 昨年の秋に実施された「ほかほかふれあいフェスタ2023」に参加されたお母さんの一言です。

このフェスタは、体に障害を持つ人たちを対象にした行事です。青少年指導委員がこの事業に参加したのは初めてですが、障害のある子どもの参加が多いことには少し驚きました 。

この子どもたちを迎えてみて、魚釣りゲームなら付添がいれば出来ると確信しました。今後、一人でも多く参加してもらい多くの笑顔を見たい・・・これが私のやり残した事です。

青少指の活動推進のために

広報部長
齊藤　一城(大野中)

コロナ感染症が 5 類に移行されて連協活動も活性化してきました。

広報部も多角的なメディアへの展開をはかり、X(旧 Twitter)に加えホームページも立ち上げることが出来ました。

タイムリーな情報発信に向け、これらを充実させ情報提供を推進すべく邁進しています。

ホームページにはいろいろお役立ち情報を掲載していけたら良いなと考えています。

活動の共有・継承が大切です

事務局長
入江　康典(上鶴間)

３年ぶり・４年ぶりに行う行事が、地区でも市域行事でも多かったことと思います。

その際、今まで「例年通り」の申し合わせひとつでできていたことが、できなかったことが少なくなかったように思います。

普段の活動や行事での内容や申合せ・画像等を記録しておくことの大切さをつくづく感じさせられました。

新しい年度、任期を迎えますが、今までよかったことをふりかえり、伝えられることが大切だと痛感しております。

今期を振り返って

書記
山口　恒(相武台)

２期、４年間書記として本部役員を務めさせていただきました。コロナも重なり、たいしたお役に立てませんでしたが有難う御座いました。

これからも地域の子供たちの為に尽くして参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

今期を振り返って

会計
井上　浩(津久井)

本部会計を務めさせて頂き、６年が過ぎました。

コロナウイルス、インフルエンザ等ありましたが、活動が動き始めて良かったと感じました。

今期を振り返って

会計
太田　道子(中央)

会計出納係として、先輩方に付いていきながら３期務めさせていただきました。

役員会では専門部の活動状況など知ることが出来、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。

今期を振り返って

研修部　副部長　日下部洋吏(新磯)

最近の研修部の様子をまとめてみました。

研修部では、本郷部長の「青少年指導に必要な知識と技術を楽しみながらおこなう」を活動方針で活動しています。

月一回の部会では、アイスブレイクゲームと手話をしたあとに、各ブロックが交替で部内研修を担当しています。

9 月は竹ひごとホログラム折り紙で作る「くるくるレインボー」、10 月は紙皿で作る「ギラギラコマ」、11 月は紙皿で作るサンタクロースとクリスマスツリー、12 月は簡単うどん作りをしました。

工作したものを皆で記念撮影もしました。

【手打ちうどん研修会を取材してきました】

どきどきとしながらお邪魔しましたが、唐突な依頼にもかかわらず取材について温かく受け入れてくださりました！

今回は初めて食品を使った部会とのことで、手打ちうどん会が開催されました。

部員の八木さんが講師となり、参加された 16 名の部員さんたちは真剣に話を聞きながら約 2 時間…気がつけば部員のみなさんのエプロンは粉でまっ白に(≧▽≦)

みんな和気あいあいで作業を進め、美味しそうなうどんができあがりました。

取材に行った広報部の私たちもご相伴にあずかりました！ごちそうさまでした。

帰り際に『よかったら！』と柚子をいただきました～。冬至の湯船に浮かべます。

おしえて ブロック研修

新型コロナが 5 類感染症に移行されたのが昨年の 5 月。

まだまだ感染が落ち着きませんが、徐々に各地区の活動も「できること」が増えてきたのではないでしょうか？ブロック研修もその一つかと思います。

具体的な研修内容は研修部が発行しているまとめ誌に掲載されていますが、「各地区では、研修をどのように企画し運営しているのかな？」と思い、今回特集を設けることとなりました。

「みんなに知らせたい取り組み」、「いきいきした活動」、「今期の活動状況」など、各ブロックの取り組みや特色、近況を感じていただければと思います。

さがみはら学習パズルぴーしーず（まちセンのジグソーパズル）で各ブロックのピースを入れて遊んでみました

URL: https://www.pcs-nisso.com/

A ブロック：
相原、橋本、小山、大沢

B ブロック：
大野北、横山、中央、清新

C ブロック：
田名、陽光台、上溝、
星が丘、光が丘

D ブロック：
麻溝、相模台、新磯、相武台

E ブロック：
上鶴間、東林、大野南、
大野中、大野台、大沼

F ブロック：
津久井、城山、相模湖、藤野

A block 相原、橋本、小山、大沢

A ブロックは毎回、内容の決め方が異なりますが、今回は4地区の行事を避けて日時を決め、話合いをして決定しました。

7 月 23 日(日)に相原公民館でマーブルアートの工作を実施しました。

各自 好きなガラス玉を選び、説明を聞きながら台紙に合わせて針金を曲げていくと、何となくの形にはなりますが、アーチの滑らかさやバランスなど、講師の作品と比べると「似て非なる」って感じで、綺麗な作品までの道は遠いなと感じました。

マーブルアートと言う名前を聞くと、絵の具でマーブルにするイメージが強いですが、針金での工作で、イメージと違っており、初めての経験でした。

皆さん協力しながら、ワイワイ楽しそうに作っていました。出来た作品もとても可愛く、インテリアにとても良いですよね！

B block 大野北、横山、中央、清新

私たちＢブロックは４地区あり、研修部員が先生となり、年間に２地区で１回を２セット、計２回（大体９月、10 月あたりと１ 月、それぞれの地区の行事と被らないように日程を決めています）ブロック研修を行っています。

２回とも先生が違うので製作するものが違い、ワクワクします(((o(*ﾟ▽ﾟ*)o)))

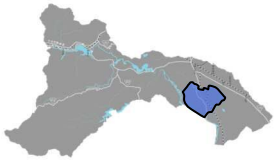
ブロックのお仲間は写真を見てわかる様に、作品をみんなで飾ったり、様々なアイデアや次回やりたい事など話したり、ワイワイと笑顔が絶えない研修です♡(*´ω`*)♡

中には長く青少指を続けている人もいますが、中々面白い事に被る事は少ないです。

それでも前やったね！と言うものも進化していたり、忘れていたりと毎回新鮮です⭐

小さい子にはこうしたら？・・・とか、大きい子にはこうしたら？・・・とか意見も飛び交う事もありながら、それぞれの個性が光る作品が出来上がってくるのですが、毎回、歓声の声！！！！どんな作品でも褒め合える優しい人が多いＢブロックです(´∀`)

C block 田名、陽光台、上溝、星が丘、光が丘



C ブロックでは、田名、光が丘、陽光台、上溝、星が丘の各地区で、ブロック研修会を実施しました。
子どもたちの興味をひき、楽しめる研修会にするために、各地区みんなで知恵と意見を出し合い、それぞれの地区で年 1 回ずつの開催を目標に、C ブロック研修会を企画・実施しています。

◆田名地区は、9 月 9 日(土)午後 7 時 3 0 分から田名公民館で、「子どもと楽しむ競技かるた」を実施しました。
　百人一首を使って各テーブルで 2 チームに分けて札取り勝負をしました。皆さん子どものように楽しんでやることが出来ました。

◆陽光台地区は、11 月 14 日(火)午後 7 時 30 分から陽光台公民館で、「ペットボトルを使った的当て遊び」と、「紙を使ったうさぎとかめのレース」を作成しました。
　ペットボトルの底を切って、風船を付けて、的当てをしたりして楽しく遊べました。

◆光が丘地区は、10 月 18 日(水)午後 7 時 30 分から光が丘公民館で、「マンカラゲーム」を実施しました。
　誰でも分かり易く面白いマンカラベーシックを実施しました。ポケットのくぼみに石を置いて、ジャンケンで石を動かすゲームにハマってしまいました。

◆上溝地区、星が丘地区は合同で、年明けの 1 月 2 4 日(水)午後 7 時 30 分から上溝公民館で、上溝が「3 連三角かざぐるま」、星が丘は「畳コースター作り」を実施しました。
　「 3 連三角かざぐるま」は、皆さん上手に作る事が出来ました。「畳コースター」は畳を 2 枚張り付けて、丸や六画、四角に切るのにちょっと力が要りましたが、それぞれ個々の持ち味があるコースターが出来ました。

D block 麻溝、相模台、新磯、相武台

D ブロックは麻溝、新磯、相武台、相模台の個性豊かな 4 チーム(敢えてチームと呼びます)で構成されています。

それぞれのチーム色が出て偏る事なくユニークで幅広い研修を楽しく行っています。

◆先ずはチーム相模台

相模原市の名所・旧跡等を紹介した「相模原ふるさといろはカルタ」のチーム対抗カルタ大会を開催！

優勝はチームワーク抜群の新磯チームでした。

◆続いてチーム相武台

三世代交流も可能なスポーツレクリエーション「ラダーゲッター」を体験！本気モード全開で大変盛り上がりました。

◆三番目はチーム新磯

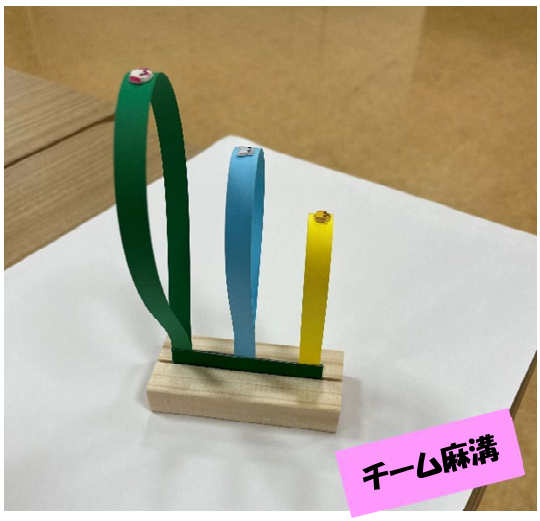
ススキを使用してお掃除やインテリア雑貨としても使えるお洒落で可愛く映える「ミニほうき」を製作しました。

◆ラストはチーム麻溝

地震によるゆっくりした揺れと小刻みな揺れを視覚化した「共振現象の科学おもちゃ」を製作し知的好奇心を刺激しました。

瞬発力、集中力、センス、知性…

様々な感覚を養うために D ブロック研修はこれからも全力で挑戦し続けます。



E block 上鶴間、東林、大野南、大野中、大野台、大沼

総会の 3 日後の 5 月 25 日に、各地区長と研修部員が集まり、ブロック研修についての打ち合わせを実施しました。

コロナ禍で実際の活動を体験していない青少年指導委員もいるので、まずは情報交換をしながら必要な研修を導き出したいと計画しました。

8 月の情報交換会(24 名参加)は、くじでグループ分けをする、じゃんけんで役割分担をするなどの工夫をしたことにより、地区に偏ることなく、より多くの方々と交流し意見交換をすることができました。

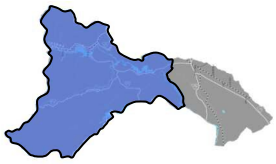
10 月のゲーム研修(27 名参加)では、グループによる発表だけでなく、経験者から具体的なゲームの紹介が活発に行われました。実際に体験することの重要性を、改めて認識した研修となりました。

12 月の飛び出すカード作り(25 名参加)は、ものづくりの楽しさ、創意工夫のおもしろさを体験しました。

研修日程については、各地区の事業が重なり、土・日曜日は調整が難しいので、平日の夜間に開催することにしました。

そこで、飲み物と菓子を用意することにしました。結果としては、仕事からそのまま参加する方は、ひと息つける、喉を潤してからの研修に入ることができるなどの声があり、好評でした。参加者同士の会話のきっかけも得られ、次期も継続する予定です。

F block 津久井、城山、相模湖、藤野



令和元年度 「わくわく子どもキャンプ」

令和 4 年度 「デイキャンプ」

相模湖、城山、津久井、藤野の４地区から構成されている F ブロックは、第１回の F ブロック研修が平成２１年度に始まり、令和５年度までに１４回（令和２年度は中止）開催しています。

F ブロック研修では、座学、参観、体験を研修内容の骨子に定め、毎年度４地区合同で研修内容を具体化し、特に旧津久井地区は多様で豊かな自然環境を有し、地域特性や資源を活かした体験的研修が特徴でもあります。これまでの研修テーマの一例を列挙します。

・座学的研修：若者とどうコンタクトすればよいか
　　青少年非行防止研修会「こどもの権利」
　　今時の子どもたちとの接し方
・参観的研修：さがみこ子どもまつり
　　もみじまつり
　　わくわく子どもキャンプ
・体験的研修：竹でいろんなおいしいご飯を炊いてみよう
　　デイキャンプ研修
　　ストレッチ体操、体幹トレーニング、護身術

令和 5 年度 「ストレッチ体操体験」

令和 5 年度 「護身術体験」

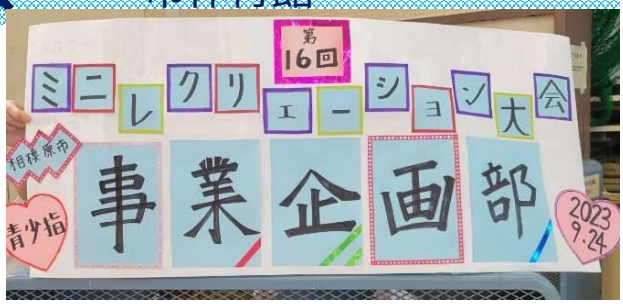
社会環境等が激変するなか、子どもたちには「生きぬく力、自立」を促すことが重要で、そのためには、多様な「体験活動」を子どもたちに提供できるような研修内容が大切と考え、同時に青少指の「行動変容」も不可欠と思います。

これまでの研修会　開催記録

回数	実施日	場　所	研修内容	講　師・担当地区
1	2009年　不明			
2	2010年1月20日(土)	城山保健福祉センター	若者とどうコンタクトすればよいか	県立青少年センター川手隆生氏
3	2011年11月19日(土)	藤野 小池様宅裏の河原	竹細工研修	藤野青少指 小池芳実氏
4	2012年11月17日(日)	市立北相中学校体育館	青少年非行防止研修会「こどもの権利」	森野さかな氏（絵本作家）
5	2013年11月30日(土)	津久井中央公民館	各地区活動発表会	各地区青少指
6	2014年11月29日(土)	城山福祉センター	各地区の工作発表会	各地区青少指
7	2015年11月21日(土)	藤野 小池様宅裏の河原	竹でいろんなおいしいご飯を炊いてみよう	藤野青少指 小池芳実氏
8	2016年11月20日(日)	相模湖公民館	第８回さがみこ子どもまつり（参観）	相模湖地区
9	2017年7月16日(日)	ふじの体験の森やませみ	津久井地区お泊り隊 講座（竹細工、樹脂粘土工作）参観	津久井地区
10	2018年10月21日(日)	城山原宿公園	第４２回もみじまつり　（参観）	城山地区
11	2019年7月20･21日(土･日)	藤野 小池様宅裏の河原	わくわく子どもキャンプ　（参観）	藤野地区
12	2020年　中止			
13	2021年11月7日(日)	相模湖公民館	今時の子どもたちとの接し方	相模湖公民館館長 藤井行雄氏
14	2022年9月10日(土)	藤野 小池様宅裏の河原	デイキャンプ研修会	藤野青少指 小池芳実氏 他藤野地区青少指
15	2023年11月26日(日)	相模原市橋本 秋本道場	ストレッチ体操、体幹トレーニング 護身術	津久井地区青少指 秋本 仁氏（道場代表）

9 月 24 日

ミニレクリエーション会　～市体育館～



9 月 24 日(日)に第 16 回青少年指導委員ミニレクリエーション会が市体育館（相模原市）で実施され、約 70 名の青少指が童心に返って熱く競いました。

新型コロナウイルス流行の影響で 5 年ぶりの開催となった当イベントは新しい試みが導入されました。前回までは、午前・午後を使ったミニ運動会として約 10 種目に挑戦していましたが、今回は午前中のみの開催となり、また、翌日以降に筋肉痛になるようなハードな種目はなく楽しむことを配慮した内容で、チーム対抗競技 4 種目、個人競技 1 種目が行われました。

チームについては、人数を調整しながら、できるだけ地区単位でブロックを中心とした、A～F までの 6 チームに分かれました。

チーム対抗競技は、いずれも 1 位が 6 点、順位が下がるごとに 1 点ずつ下がり 6 位が 1 点といった配点で、競技が終わる度に順位が入れ替わる激戦は、清新、中央、横山、大野北、大野南地区で結成された B チームが総合 20 点で優勝しました。B チームの皆様、優勝おめでとうございます。それでは、もう少し詳しく当日の様子と、各競技の内容をご紹介します。

前日まで数日続いたどんよりとした曇り空と雨が、一転して晴天に変わり、集合時間の 8 時 3 0 分には登録した参加者がほぼ全員が集まり、予定通り 8 時 4 5 分からの開始となりました。

競技に先立って、市丸会長より、事業企画部には労をねぎらう言葉と、参加者には楽しんで欲しいといった内容の挨拶あり、青森弁のラジオ体操から始まりました。

◆魚つりリレー

多くのイベントに出店している青少指名物の魚釣りを自分達が実際に体験する側にまわりました。

各チームから 9 名が参加、一人持ち時間 10 秒の魚釣りをリレーで行い、何匹釣れるかを競い合います。釣った魚は、太鼓の音に合わせて 1 匹ずつ全員でカウントしながら釣り堀に返していきました。

この競技の結果は、A チームが 22 匹で 1 位となりました。

◆ヘリウムバー

各チームから代表 8 名が参加、人差し指の上にプラスチックバーを乗せて、全員の指がバーから離れないように降ろしてゆき、地面に着くまでのタイムを競う競技です。

このゲームは力の加減が難しく、指がバーからはなれないように思わず力を入れてしまうと、空気より軽いヘリウムを入れた風船のように上へ上へとあがってしまうことがあります。それを、見越して最長 5 分の制限時間が設けられましたが、どのチームも上手で制限時間を超えることはなく、B チームが 18 秒で 1 位になりました。

競技終了時に事業企画部からは、この競技はフラフープを使って輪になって実施できるといったアレンジ内容も伝えられました。

◆20 分休憩

2 種目目を終えたところで 20 分間の休憩が設けられ、各チームに麦茶と飴の配給がありました。

また、後半競技のラダーゲッターとボッチャの体験練習が許されて多くの青少指が少しの間、練習を楽しみました。

◆ラダーゲッター

ヒモでつながった 2 個のボールを 3 本のラダー（梯子）に向って投げて、ボールがラダーに引っかかるとポイントとになるゲームです。得点はラダーの上から順に 3、2、1 点で、さらに投げたボールが床にバウンドしてラダーに引っかかった場合は 5 点となります。

日本レクリエーション協会の公式ホームページでは 7.5m 離れて投げるようですが、今回は体育館内に引かれた白い線を使用して 5m ぐらいの距離から投げました。

各チームから代表 6 名が参加、6 点をとった E チームが 1 位となりました。さらに、同点のため A チームと B チームが 2 位と 3 位を、C チームと F チームが 5 位と 6 位をかけて順位決定戦で火花を散らしました。

◆ボッチャ

本格的な用具を使用して、楽しめるように簡易ルールで実施されました。赤と青に分かれて自チームのボールを相手チームよりどれだけ白いボールに近づけられるか、相手の白に一番近いボールよりも自チームのボールを近づけた数をポイントして、トーナメント形式で行われました。

どの対戦も素人とは思えないような、すごい投球がここぞとばかりのタイミングで現れ、不利な状況が有利な状況へ、有利な状況が一転して不利な状況へと入れ替わる様子を周りもドキドキしながら見守っていました。

決勝には、B チームと D チーム勝ち上がり、この競技は D チームが 1 位となりました。

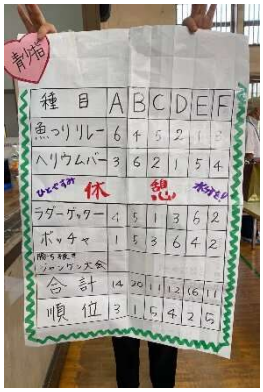
◆勝ち抜きジャンケン大会

最後は全員参加の個人競技です。グー、チョキ、パーの 3 枚のプラカードを持った、おでこに猫のお面をつけた地下アイドルとの対戦。

司会より景品が高級バナナであることが告げられゲームが開始されました。地下アイドルの猫が出したプラカードに負けたらその場で座り、勝つか、あいこの場合は残れるサバイバル形式のジャンケン大会でした。

最後 2 人になってからも長い闘いが続きましたが、この競技を制したのは、A チームの佐野さんでした。優勝おめでとうございます。

総合優勝した B チームの皆さん



青少指の交流を目的としたミニレクリエーション会ですが、今回実施した競技をそれぞれの地区に持ち帰りご活用していただければと思います。また、事業企画部の皆様におかれましては楽しいイベントを企画してくださりありがとうございました。

10月21日 ほかほかふれあいフェスタ～ウェルネスさがみはら前広場～

10 月 21 日(土) さがみはら市役所前のウェルネスさがみはら・あじさい会館・けやき会館を会場として開催されました（健康フェスタ・ほかほかふれあいフェスタ・パラスポーツ体験会が同時開催）

子どもから高齢者まで誰もが気軽に参加できる、心と体の健康作りに役立つ情報が盛りだくさんの楽しいイベントで、障がいのある人もない人もみんなで楽しむお祭りです。

青少指はウェルネス前の広場で、魚釣りゲームで参加しました。

いつものイベントのように子どもたちが大勢集まるものではなかったので、当日は、行列も 1 回の時間制限もなしでゆったりと行うことが出来ました。障がい者の方も来られたので、介助の方と一緒に釣れるまで制限時間なしで楽しんでもらいました。子どもたちも釣り放題なので大喜び！30 匹以上釣り上げた参加者もいました。

11月5日 親子ふれあいの広場 ～淵野辺公園～

今年の親ふれは淵野辺公園に戻ってきました。

10 時からの開会式は、いつものように相模原市内鼓笛バンド連盟所属の鼓笛隊によるパレードから始まり、主催者の挨拶で幕を開けました。

青少年指導委員は、創作コーナー、魚つり、バンブーダンス、コーヒーコーナー、ビンゴゲームのステージ進行を担当。

創作コーナーでは「ビニールロケット」を作成。いつもは傘袋を使いますが、今回は、ごぼうを入れる袋を利用し、ちょっとスリムで、かっこいい「ビニールロケット」の出来あがり！

作成後、子どもたちは、ブース近くに用意した「的」に向かって、ロケットを飛ばし、何度も何度も疲れることを忘れるくらい楽しんでいました。子どもたちが飛ばしたロケットをキャッチする青少指たちは大忙しで汗だくでした。

恒例の魚つりは、来場者が途切れることなく大盛況。バンブーダンスは小さな子どもから大人までリズミカルに楽しんで踊っていました。

午後にはステージで、子どもを対象にビンゴゲーム大会。青少指の司会進行で、多くの子どもたちが参加しました。

この日は、11 月とは思えない 20 度以上の気温で、日差しも強く、動いている人はみんな汗だく💦おかげでコーヒーコーナーのホットコーヒーは売り上げが上がらず。

青少指のコーナーの来場者は、創作コーナー678 名、魚釣り 424 名、バンブーダンス 201 名と、大にぎわい！　みなさんおつかれさまでした 。

第 54 回神奈川県青少年指導員大会 ～松田町生涯学習センター～

11 月 12 日(日)、第 54 回神奈川県青少年指導員大会が松田町生涯学習センターで開催されました。オープニングアトラクションは、開成町阿波おどり連協会による阿波おどりです。

開会のあいさつに続いて、「神奈川県青少年指導員表彰式」が行われ、今回は 86 名の方々が対象となり、市丸会長から、代表者の方々に感謝状が贈呈されました。本市からは 3 名の方が表彰されました。その後、小田原市と南足柄市から活動事例発表が行われました。休憩を挟んで講演が行われ、今回は「ダークサイトから子ども達を守る」のテーマのもと、心理カウンセラー荒木信広氏が登壇されました。

2023 年度表彰受賞者紹介 ＞受賞された皆様おめでとうございます＜

■相模原市市政功労表彰（2023 年 11 月 20 日 市制記念日）

市民もしくは市に関係のある個人または団体で、市の公共福祉の増進および教育文化の向上に尽力された方、または市の公益に関し、とくに業績が顕著であったと認められた方を対象に表彰します。

>>受賞者<< 菅原和彦さん(城山)、津川俊雄さん(横山)、鹿内義敬さん(光が丘)

■神奈川県青少年育成活動推進者表彰（2024 年 2 月 25 日）神奈川県立青少年センター

県内の青少年の健全育成に熱意をもってあたり、その業績が特に顕著な個人に対し、神奈川県青少年問題協議会会長が感謝の意を表し、表彰します。

>>受賞者<< 有薗敦史さん(橋本)、榎本好二さん(星が丘)、鹿内義敬さん(光が丘)、阿部和夫さん(新磯)、縮能利子さん(津久井)、菅原和彦さん(城山)、岩井淳さん(藤野)

■神奈川県青少年指導員表彰（2023 年 11 月 12 日･青少年指導員大会）松田町生涯学習センター

青少年指導員活動において顕かに功績が認められる者に対し、神奈川県青少年指導員連絡協議会が感謝の意を表彰します。相模原地域からは、山形実千代さん(相武台)、小林千鶴子さん(東林)、杉浦眞生子さん(相模湖)の 3 名が表彰されました。

山形実千代さん

表彰ありがとうございます。子どもたちと触れ合い地域の方々と活動が出来たこと、また二人の娘が素直に育ってくれたことに感謝致します。

小林千鶴子さん

青少年指導員の仲間や子どもたち、地域の方々との出会い、多くのことを学び成長させて頂きました。表彰ありがとうございました。

杉浦眞生子さん

子どもたちの笑顔に元気をもらい、一緒に活動する青少指や地域の方々に支えて頂き、楽しく活動を続けています。
心より感謝致します。

はたちのつどい着付け直し

2024 年 1 月 8 日
杜のホールはしもと・相模原市民会館・グリーンホール

今年もボランティアに 3 名が参加しました。(グリーンホール)

普段、振袖はもちろん和服に慣れていない新成人の娘さんたち、きちんと着付けてもらっても車の乗り降りなどで裾を踏むなどして着崩れしてしまい、頼ってくる人が何名かいました。ハレの日に本人や家族が笑顔で祝えるようお手伝いをさせてもらえるのは、私たちにとってもうれしいことでした。

★この事業は青少年指導委員連絡協議会が受託しており、本市に住む若者の新たな門出を祝い、支える役割を果たしています。

お役立ち情報！　活動報告書の書き方

活動報告を記入する時に「今日の事業はどの分類？」と考えてしまうことありませんか？「何気に知らないかも・・・」と言う声も多数あり、判断しにくい事業をピックアップしてみました。記載例と合わせて参考にしてみてください。

【令和５年度　後期分】

青少年指導委員活動報告書　　記載例

参加した事業名や内容が分かるよう記入

地区名	相原	氏名	○○　△△

日　付	事　業　名　称	実施主体・主催者	内容
4月6日(土) (午前 午後 夜間)	桜まつり・チビッ子広場	1 公民館 5 自治会・子ども会 2 健全育成協 6 学校・PTA 3 地区協議会 (7) 市・県 4 市連協 8 その他	(1) 事業(含準備) 7 2 会議 1 3 研修・講演会 4 その他
4月7日(日) (午前 午後 夜間)	桜まつり・チビッ子広場	1 公民館 5 自治会・子ども会 2 健全育成協 6 学校・PTA 3 地区協議会 (7) 市・県 4 市連協 8 その他	(1) 事業(含準備) 7 2 会議 1 3 研修・講演会 4 その他
4月8日(月) (午前 午後 夜間)	青少年指導委員委嘱式	1 公民館 5 自治会・子ども会 2 健全育成協 6 学校・PTA 3 地区協議会 (7) 市・県 4 市連協 8 その他	1 事業(含準備) 7 2 会議 4 3 研修・講演会 (4) その他
4月15日(月) (午前 午後 夜間)	青少年指導委員役員選考委員会	1 公民館 5 自治会・子ども会 2 健全育成協 6 学校・PTA 3 地区協議会 7 市・県 (4) 市連協 8 その他	1 事業(含準備) 4 (2) 会議 2 3 研修・講演会 4 その他
5月16日(木) (午前 午後 夜間)	広報部会	1 公民館 5 自治会・子ども会 2 健全育成協 6 学校・PTA 3 地区協議会 7 市・県 (4) 市連協 8 その他	1 事業(含準備) 4 (2) 会議 2 3 研修・講演会 4 その他
5月27日(月) (午前 午後 夜間)	青少年指導委員連絡協議会総会	1 公民館 5 自治会・子ども会 2 健全育成協 6 学校・PTA 3 地区協議会 7 市・県 (4) 市連協 8 その他	(1) 事業(含準備) 4 2 会議 1 3 研修・講演会 4 その他
6月8日(土) (午前 午後 夜間)	キャンプ研修会	1 公民館 5 自治会・子ども会 2 健全育成協 6 学校・PTA 3 地区協議会 (7) 市・県 4 市連協 8 その他	1 事業(含準備) 7 2 会議 3 (3) 研修・講演会 4 その他
7月20日(土) (午前 午後 夜間)	ジュニアリーダー養成研修会	1 公民館 (5) 自治会・子ども会 2 健全育成協 6 学校・PTA 3 地区協議会 7 市・県 4 市連協 8 その他	(1) 事業(含準備) 5 2 会議 1 3 研修・講演会 4 その他
7月21日(日) (午前 午後 夜間)	ジュニアリーダー養成研修会	1 公民館 (5) 自治会・子ども会 2 健全育成協 6 学校・PTA 3 地区協議会 7 市・県 4 市連協 8 その他	(1) 事業(含準備) 5 2 会議 1 3 研修・講演会 4 その他
9月9日(月) (午前 午後 夜間)	青少年指導委員地区定例会	1 公民館 5 自治会・子ども会 2 健全育成協 6 学校・PTA (3) 地区協議会 7 市・県 4 市連協 8 その他	1 事業(含準備) 3 (2) 会議 2 3 研修・講演会 4 その他
9月19日(木) (午前 午後 夜間)	Aブロック研修会	1 公民館 5 自治会・子ども会 2 健全育成協 6 学校・PTA 3 地区協議会 7 市・県 (4) 市連協 8 その他	1 事業(含準備) 4 2 会議 3 (3) 研修・講演会 4 その他
月　日(　) (午前 午後 夜間)		1 公民館 5 自治会・子ども会 2 健全育成協 6 学校・PTA 3 地区協議会 7 市・県 4 市連協 8 その他	1 事業(含準備) 2 会議 3 研修・講演会 4 その他

【活動報告書の記入について】
＊青少年指導委員として関わった活動を記入してください。
＊日付の項目の中で、時間帯(午前、午後、夜間)が２つ以上にかかる場合は、各々○で囲んでください。
＊親睦会、懇親会に類するものは、記入しないでください。
＊提出　…　半期ごと（10月、総会時）に地区でまとめて、こども・若者支援課へ提出してください。
＊「健全育成協」は「地区青少年健全育成協議会」等のこと、「市連協」は「市青少年指導委員連絡協議会」のこと。

Q.桜まつり（若葉まつり）は？

A.この事業は主催が市の青少年関係団体等で構成している実行委員会なので **7.市・県**になります。

Q.親子ふれあいの広場は？

A.この事業も主催が市の青少年関係団体等で構成している実行委員会なので **7.市・県**になります。

Q.さがみはらスポーツフェスティバルは？

A.主催が相模原市なので **7.市・県**になります。

Q.青少年指導委員委嘱式は？

A.相模原市(長)が主催する行事のため **7.市・県**になります。また、内容はどれにも属さないので **4.その他**になります。

Q.公民館のおまつりや事業に青少年指導委員として参加したけど…

A.主催が公民館になるので **1.公民館**になります。

Q.事業の準備なども活動に記入していいの？

A.もちろん！買い出しや下準備なども活動に入ります。

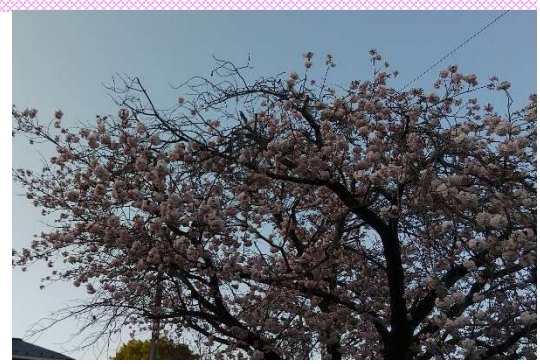
Q.活動した時間帯の午前・午後は分かるけど夜間って何時からの活動になるの？

A.概ね 17 時以降の活動です。

＊青少年関係団体とは、市内では相模原市子ども会育成協議会・相模原市少年鼓笛バンド連盟・相模原市少年少女合唱団・相模原市スカウト連絡協議会が活動しています。

私のおすすめスポット

～下原やえざくら通り～



我が街　麻溝地区は、県立相模原公園及び市立麻溝公園を擁す自然豊かな地域として自負しており、四季折々に花を愛でる機会に恵まれる素晴らしい環境にあります。

八重桜の名所となっているのが、下溝の中央部を流れる道保川に沿った市道横山・磯部線、北は「上中丸」から、南は「フィッシングパーク跡」までの約 1 kmに亘り、八重桜が植え込まれ、通称「下原やえざくら通り」の呼称にて親しまれています。

春爛漫を演出し謳歌する染井吉野が終焉を迎える 4 月上旬にバトンを受けるが如く八重桜が開花し始めます。濃いピンクや白の大きな花が特徴の八重桜が満開となる時期には、圧倒的景観に人々を魅了するスポットとなります。　　（写真・記事：麻溝地区　佐藤文雄）

◆交通アクセス：JR 相模線「原当麻駅」から徒歩 15 分

連絡協議会・市行事の主な予定

◆決算総会	2024 年 3 月 25 日(月)	総合学習センター
◆市民さくらまつりチビッ子広場	2024 年 4 月 6 日(土)・7 日(日)	相模原市役所前広場周辺

★次年度の青少年指導員大会は相模原で開催されます

2024 年 11 月 17 日(日)に南市民ホールで開催されます
（相模大野駅から徒歩１５分）

はげいとう」次号発行予定

☆第 69 号は
2024 年 9 月発行予定です。

■はげいとう　第 68 号　編集スタッフ・編集後記(広報南グループ)

広報部長	齊藤　一城(大野中)	編集会議は毎回いろんなアイデアが出て盛り上がっています。充実した誌面が期待できるぞ！
副 部 長	安藤　和代(新磯)	広報部のみんなに助けられ感謝です。ありがとうございました。
書　　記	岡本　育久(上鶴間)	HP も加わり、情報発信と共有がしやすくなりました。お疲れ様でした。
部　　員	林　富一(光が丘)	新企画の入った本号を仲間と製作出来て良かったです。
	横堀　淳一(陽光台)	お力になれず皆さんにお世話になりっぱなしでしたが、各種イベントで写真を撮る習慣ができたことは収穫です。
	佐藤　文雄(麻溝)	補助的サポート活動の域を脱していず、自主的行動が必要と反省する。
	川鳥　梨乃(相武台)	和気あいあいと活動できた誌面を、皆さんに楽しく読んでもらえたら嬉しいです！
	北原　雅美(相模台)	☆各ブロック毎の研修活動、楽しそう～
	橋口　壽恵弘(東林)	写真撮影を担当しましたが、構図が難しかったです、次も頑張る！！
	大塚　寿子(大野南)	広報もだいぶ慣れてきて、毎月の編集会議の日が楽しみでした。
	末澤　秀雄(大野台)	今号はブロック研修特集で～す。他のブロックがどんな事をやっているか是非ご覧ください。
	永田　哲久(大沼)	アイデア豊富なメンバーによる今までにない面白い号に仕上がったと思っています。

★青少指のホームページが出来ました
「相模原市青少年指導委員」で 検索
⇓URL　　⇒QR コード
https://www.sagami-portal.com/hp/dnt10148/

★はげいとうは、相模原市のホームページから見ることができます。
「相模原市　はげいとう」で 検索
⇒QR コード